

# ふるさと歴史散歩 219

～松前史談会レポート～

## 岡田駅界隈ええとこめぐりⅡ

出合橋たもとの稲荷神社に向かう。神亀5(728)年9月の鎮座と伝えられ、高柳大明神と称したが、元暦元(1184)年8月、流宮五社大明神と改称し、享保5(1720)年稲荷大明神と改め、後に稲荷神社と改称した。稲の神として江戸時代には藩主から250石の社領寄進があり、松山藩唯一の稲荷神社であったため崇敬があつた。境内にはクスノキの巨木が御神木とあがめられており、参道には松並木が参拝者を迎えている。地域では流宮と呼び、今も夏越祭には夜店が出店し、カラオケ大会も催され、参拝客でにぎわう。北川原に入り県道が南へ曲がる辺りから北へ向かうと、ほどなく「三津の渡しへ五丁」の丁石に出会う。この先に大洲街道から今出や三津への渡し場があった。渡し場への途中に沖神社を訪ねた。応安8(1375)年、海水が農作物に被害を及ぼすのを防ぐため潮止めを祈つて小社を建立し、明神社と称し、後に沖神社と改称した。沖神社から西方に広がる田畑を眺めると、先人の新田開発への熱意と労苦がしのばれる。沖神社から北へ少し歩くと教明寺に出る。堀に北川

原三十三観音巡りの一番、青岸渡寺の観音像が祭られている。大正初期、観音講の講員らが西国三十三観音を勧請し、地区内各所に安置したものという。現在は途絶えて、観音像も散逸し、10身ほどになっているという。残る観音像を探すことを宿題にして歴史散歩を終えた。(麻生記)  
【参考文献】『松前町誌』松前町役場 1979年、『文化財あんない：平成12年再改訂版』松前町教育委員会 2000年、荻山美征『伊予のむかし100物語』愛媛新聞サービスセンター 2010年



- 1 稲荷神社にて  
稲作の豊凶は昔から日本人にとって生活に直結する大きな関心事で、お稲荷さんは、稲作・農業の神様として信仰されている。拝殿には「松山藩宗社稲荷大御神」の神額が掛かり、松山藩の崇敬のあつさが分かる
- 2 「三津の渡しへ五丁」の丁石  
重信川には、上流から中川原の渡し、大間の渡し、出合の渡し、三津(北川原)の渡し、塩屋の渡しがあった。三津の渡しは、郡中方面から三津への近道として利用されていた

8月の歴史散歩は実施しません。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

# community learning center 公民館 だより

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日  
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457  
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313  
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

この暑い季節、公民館で涼みながら読書をして過ごしませんか。東公民館には、たくさんの書籍を取りそろえています。

5月には、新しい本を13冊追加。来館者に好評を得ています。人気アニメの漫画、話題になった小説や健康についての本などジャンルはさまざま。いつか読もうと思っていた、あの1冊に出合えるかもしれません。

じっくり読書が楽しめるスペースもあり、調べものや勉強にもおすすめです。図書室の開館時間は、平日9時～17時15分です。貸し出しも行っていますので、お気軽にお立ち寄りください。

毎月順番に活動内容をお届け!

図書室で自分時間を満喫



㊤新刊図書がずらり  
㊦読書スペースも充実

Let's Enjoy Books

## ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時  
◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386  
<https://www.i-masaki.jp/library/>  
◆8月の休館 31日(木)

おはなし会  
19日(土) 11時～  
文化センター  
2階  
ふるさと学習室

### ◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶うるうの朝顔  
水庭れん・著  
講談社



夫と離婚したばかりの千晶は、凧という青年から「うるうの朝顔」の種をもらう。その花を咲かせると、現実とは1秒だけ違う過去を再体験し、そこから始まっていた心のズレが直るといのだが…

▶はーばーらいと  
吉本ばなな・著  
晶文社



彼女を好きだったのかもしれない、と本気で思った。でも、彼女はもうこの町にいない。信仰と自由、初恋と友情、決別と回復。作者が「何よりも人に優しくとはどういうことか」を考えた、優しくて残酷な恋愛小説

▶成瀬は天下を取りにくい  
宮島未奈・著  
新潮社



中2の夏休みの始まりに、幼なじみの成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといふ。強烈な個性でわが道を行く成瀬から、きっと誰もが目を離せなくなる

▶いのちを守る水分補給  
谷口英喜・著  
評言社



麻酔医であり経口補水液療法の第一人者が、正しい水分補給について、分かりやすく解説。これからの季節、病気のリスクを軽減する水分補給について考える



▶もりあがれ! タイダーン  
ヨシタケシンスケ対談集  
ヨシタケシンスケ・著  
白泉社

「りんごかもしれない」などで人気の絵本作家ヨシタケシンスケが、会いたかった人気作家11人と対談。対談後の感想イラストも多数収録し、ヨシタケシンスケの頭の中を再確認できるような1冊



▶水中ミステリー  
井上たかひこ・著  
東京新聞

海底に沈むタイタニック号、伝説のロスト・アイランドなど、世界中の水底に眠っている、文化・化学・地学などさまざまな分野での「宝」。水の中に眠る真実とロマンに冒険心がくすぐられる

## 今月の特別展示

一般書は2カ月ごとに、絵本は毎月テーマを変えて特別展示をしています。

7・8月の一般書のテーマは「愛情いっぱい推し活中」、8月の絵本のテーマは「こわーいおはなし」です。

8月19日(土)のおはなし会は、絵本専門士による「ぞくぞくぶるる ちょっぴりこわいおはなしどうぞ!」です。

あつ〜い夏に、ぞくぞくつとするお話をお楽しみください。

